

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教 科： 国語 科 目： 論理国語 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1組：島）（2組：島）（3組：島）（4組：飯島）（5組：島）（6組：飯島）（7組：島）（8組：飯島）

使用教科書：（「精選 論理国語」 三省堂 ）

教科 国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数		
			話・聞	書	読							
1 学 期	「『市民』のイメージ」 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、語感を磨き語彙力を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握させ、内容や構成を捉えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述したり討論したりする力を身につけさせる。	・指導事項 筆者がテレビで見たアメリカの陪審制度はどういうものか整理させる。「普通の人間が『市民』に変貌する」とはどういう事をまとめさせる。筆者の考える「市民社会」とはどういうものか説明させる。 ・教材 教科書、ワークシート、便覧 ・一人1台端末の活用				【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。（ワークシート・ノート・小テスト・定期考査） 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。（ワークシート・ノート・定期考査） ○ 【学びに向かう力、人間性等】 進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、学習課題に沿って、資料との関係を把握して内容や内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述したり討論したりしようとしている。（行動観察・学習活動の振り返りシート）		○	○		16	
	定期考査			○	○			○	○		1	
	「『私』消え、止まらぬ連鎖」 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、語感を磨き語彙力を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を集める力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 用語の意味を捉えさせ、情報の妥当性や信頼性の吟味をさせ、適切な具体的根拠をそろえさせ、これからの科学技術のあり方について自分の立場や論点を明確にして論じさせる。	・指導事項 1 「『私』消え、止まらぬ連鎖」を読み、筆者は「欲望の外化」という言葉で、どういう事を述べようとしているか、本文中の例を用いて説明させる。 2 「欲望のサイクル」とはどういうことかを説明させる。 3 「一方、消費者という…『私』が知っている。」とどういう事が説明させる。 4 「欲望のための欲望と化し」た「現代社会」において、「私」に問われていることはどのようなことか、話し合わせる。 ・教材 教科書、ワークシート、便覧 ・一人1台端末の活用			○		【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。（ワークシート・ノート・小テスト・定期考査） 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、実社会の学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、もくてきや意図に応じた適切な題材を決めている。（ワークシート・ノート・定期考査） ○ 【学びに向かう力、人間性等】 進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、学習課題に沿って、様々な観点から情報を収集して適切な題材を決め、自分の考えを論述しようとしている。（行動観察・学習活動の振り返りシート）			○	○	
定期考査				○	○			○	○		1	

2 学 期	「スポーツとナショナリズム」 【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、考える力をつけさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付け、自分の考えを述べる姿勢を身に付けさせる。	・指導事項 1 「スポーツとナショナリズム」を読み、「スポーツとナショナリズムとの密接な関係」とはということか、本文の具体例に基づき説明させる。 2 「政治的ナショナリズム」と「スポーツにおけるナショナリズム」を筆者はどのようなものだと述べているのか、整理させる。 3 スポーツにおけるナショナリズムが『『野蠻化』』に結び付く危うさを常に持ち合わせている」理由を説明させる。 4 スポーツとナショナリズムの結びつきについて、筆者の考えとその理由をまとめさせる。 5 近年の社会問題を取り上げ、ナショナリズムにおける「文明化」と「野蠻化」という観点から論じさせる。 ・教材 教科書、ワークシート、便覧 ・一人1 台端末の活用				【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。（ワークシート・ノート・小テスト・定期考査） 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。（ワークシート・ノート・定期考査） 【学びに向かう力、人間性等】 進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開や表現の仕方について多角的・多面的な視点から評価し、文章の内容をもとに自分の考えを論述したり討論したりしようとしている。（行動観察・学習活動の振り返りシート）				16
	「恐怖とは何か」 【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について比喩や説明における語彙を理解させ、意味するところを把握させる。 【思考力、判断力、表現力等】 引用されている記述や書籍、文章などの情報をもとに、新しく人間に求められるあり方について筆者の主張を把握させる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開や表現の仕方について多角的・多面的な視点から評価し、文章の内容をもとに自分の考えを論述したり討論したりしようとしている。	・指導事項 1 「恐怖とは何か」を読み、「人間の感じる恐怖は必ずしも現実の危険に対応していない」とはということか、まとめさせる。 2 「最も恐ろしい存在は恐怖している人間である」とはということか、本文の例を用いて説明させる。 3 「怖いもの見たさ」について、筆者はどのように分析しているか整理させる。 4 恐怖を感じた経験を振り返り、「自我」と恐怖について話し合わせる。 ・教材 教科書、ワークシート、便覧 ・一人1 台端末の活用				【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について比喩や説明における語彙を理解し、意味するところを把握している。（ワークシート・ノート・小テスト・定期考査） 【思考力、判断力、表現力等】 引用されている記述や書籍、文章などの情報をもとに、新しく人間に求められるあり方について筆者の主張を把握している。（ワークシート・ノート・定期考査） 【学びに向かう力、人間性等】 進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開や表現の仕方について多角的・多面的な視点から評価し、文章の内容をもとに自分の考えを論述したり討論したりしようとしている。（行動観察・学習活動の振り返りシート）				16
	定期考査			○	○			○	○	1
3 学 期	「コンコルドの誤り」 【知識及び技能】 情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理させ、目的や意図に応じた題材を選択をさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解させ、学習課題に沿って、情報を集め考えを論述しようとしている。	・指導事項 1 「コンコルドの誤り」について、どのようなものであるかとまとめられているか。 2 「コンコルドの誤り」に陥った具体例を、本文中から指摘し整理させる。 3 動物の行動について、筆者が述べていることをまとめさせる。				【知識及び技能】 言葉のもつ「創造的機能」と「牢獄的機能」について理解している。（ワークシート・ノート・小テスト・定期考査） 【思考力、判断力、表現力等】 本文で読み取ったことをふまえて「言語創造」の例を探し、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。（ワークシート・ノート・定期考査） 【学びに向かう力、人間性等】 進んで言葉のもつ「創造的機能」と「牢獄的機能」について理解し、「言語創造」の例について書き手の立場や目的を考えながら内容の解釈を深め、比較して論じようとしている。（行動観察・学習活動の振り返りシート）				6
	定期考査							○	○	1 合計 70